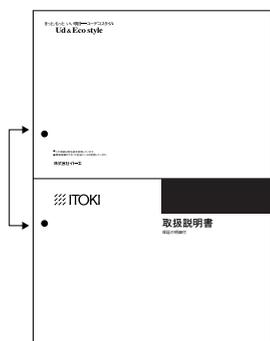


Ud & Eco style



この取扱説明書は開くと、
2穴ファイル(A4サイズ)に保管できます。

株式会社イトーキ

〒536-0002 大阪市城東区今福東1-4-12 Tel. 06-6935-2200 Fax. 06-6935-2268

マンノスチェア H058 10.07 TAC



KLC-350

対応機種

KLC-350 KLC-355 KLC-360
KLC-365 KLC-370 KLC-375
KLC-380 KLC-385

●製品記号は、座面の裏側にラベルで表示してあります。

MANOSS[®]

ミーティングチェア

取扱説明書

保証の明細付

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この説明書は製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、いつもそばに置いて、わからない時にご再読ください。また、製品をほかの方に渡す時には、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。

I N D E X

1. 安全上の注意事項	P. 2
2. 各部の名称	P. 3
3. ご使用方法	P. 4
3. 使用上の注意事項	P. 5
5. 点検・お手入れ	P. 5
6. 故障かな?と思ったら	P. 6
7. パーツ交換の方法/安全上の注意事項	P. 7
8. 保証の明細	P. 8
9. JOIFA標準使用期間について	P. 8

本製品は使用者による部品交換が可能です。

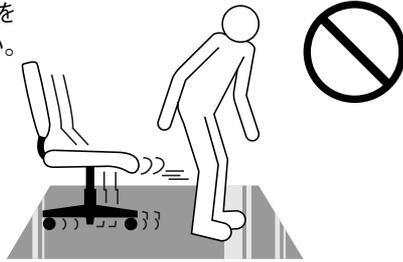
1 ⚠️安全上の注意事項

安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

🚫 このマークは禁止行為を表わします。👉 このマークは行為の指示を表わします。

⚠️警告 滑りやすい床面で使わないでください。転倒してけがをすることがあります。

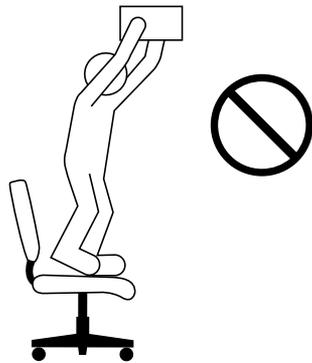
- 座るときは、イスの位置を確かめてお座りください。



⚠️注意 座面の前縁部や、背もたれに腰掛けしないでください。転倒してけがをすることがあります。



⚠️注意 イスの上に立ち上がらないでください。転倒してけがをすることがあります。



⚠️注意 運搬に使用するなど、用途以外で使わないでください。転倒してけがをすることがあります。



⚠️注意 座面がぐらついたり、異音を生じたまま使わないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。

- 座面のぐらつきや異音が発生した場合は、お買求め先の弊社担当者にご連絡ください。



⚠️注意 分解しないでください。故障やけがの原因となります。とくにガスシリンダーを分解すると爆発することがあります。



⚠️注意 居室の換気をせずに使わないでください。

必要換気量の求め方

$$\text{必要換気量} = \frac{20 \times \text{居室の床面積 (m}^2\text{)}}{\text{1人当りの占有面積 (m}^2\text{)}} \text{ (m}^3\text{/h)}$$

【建築基準法に基づく方法
オフィス内における換気量算出の一例です。】

(注1) 上式の「20」は20 (m³/h・人) の意味ですが、この根拠は成人男子が静かに座っているときのCO₂排出量に基づいた必要換気量です。

(注2) 居室では1人当りの占有面積が10 (m²) を超える場合は、10 (m²) とします。

注意の種類の規定： JOIFA(社団法人日本オフィス家具協会)による次のような危険性の規定に基づいています。

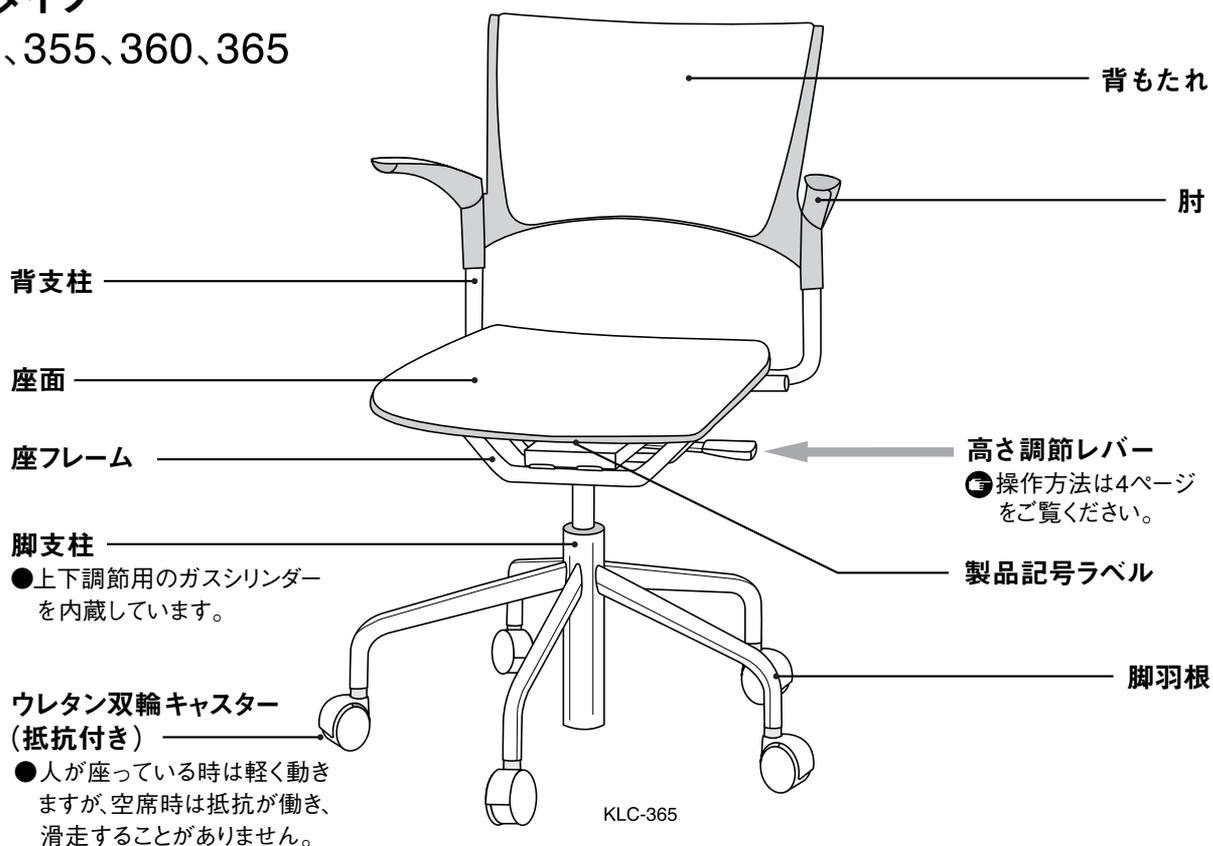
⚠️警告 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠️注意 取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

2 各部の名称

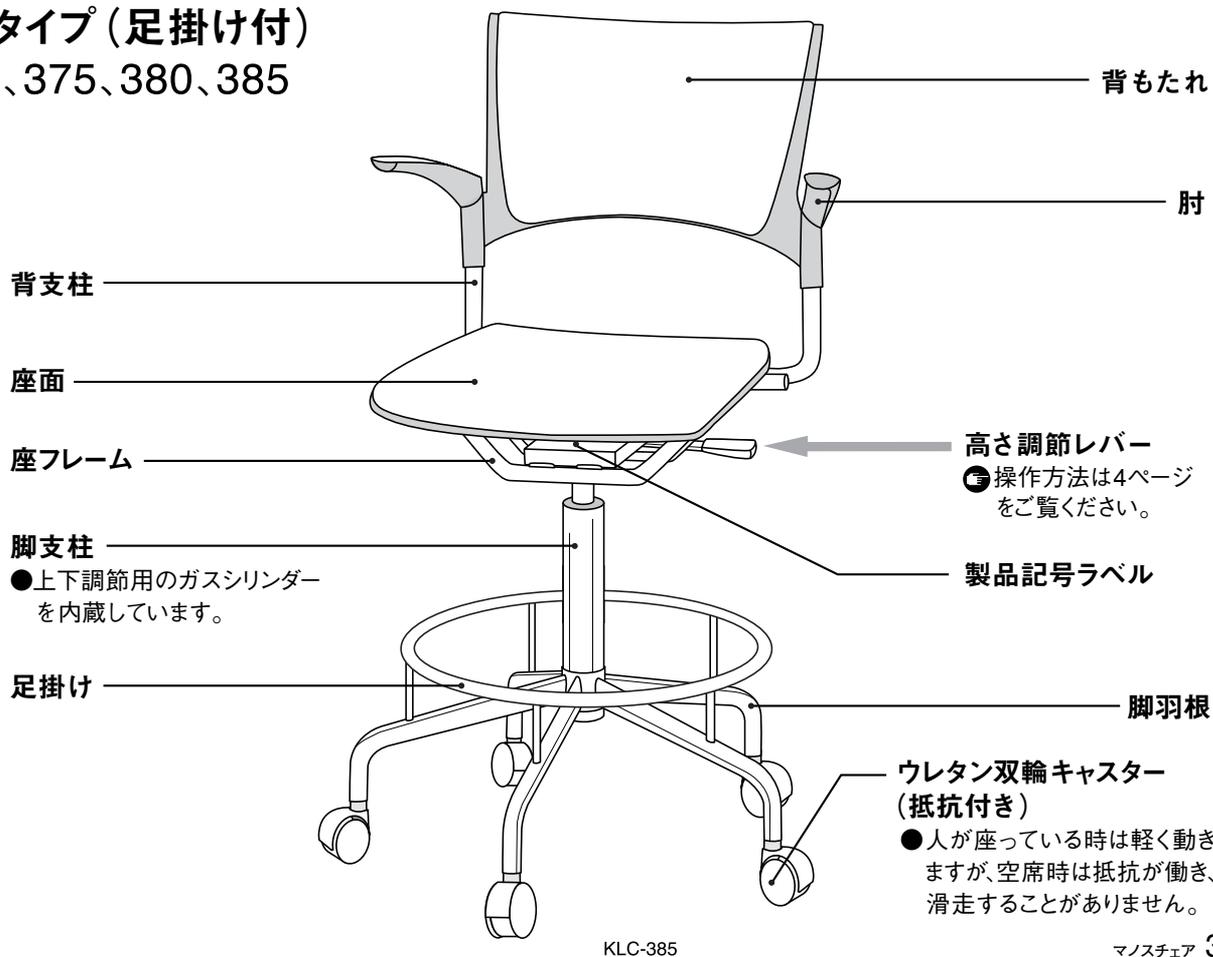
ガス上下タイプ

KLC-350、355、360、365



ガス上下タイプ (足掛け付)

KLC-370、375、380、385



3 ご使用方法

体格や業務内容に合わせてイスを調節すると、自然な着座姿勢が得られ、長時間の作業をしても疲れが少なくてすみます。

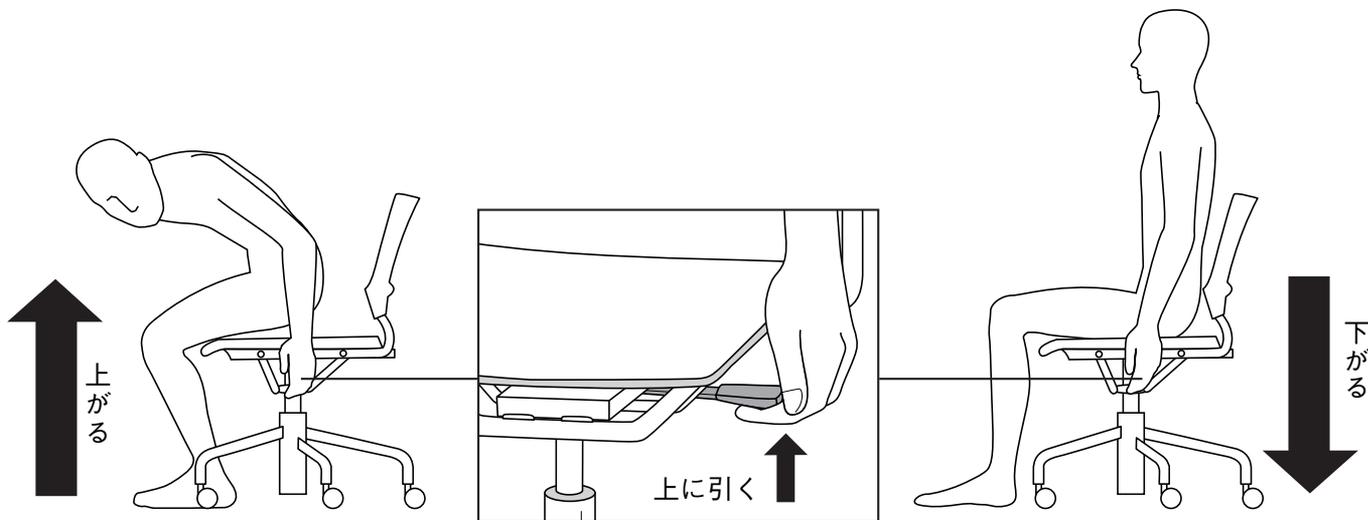
座面の高さ調節

座面を高くするとき

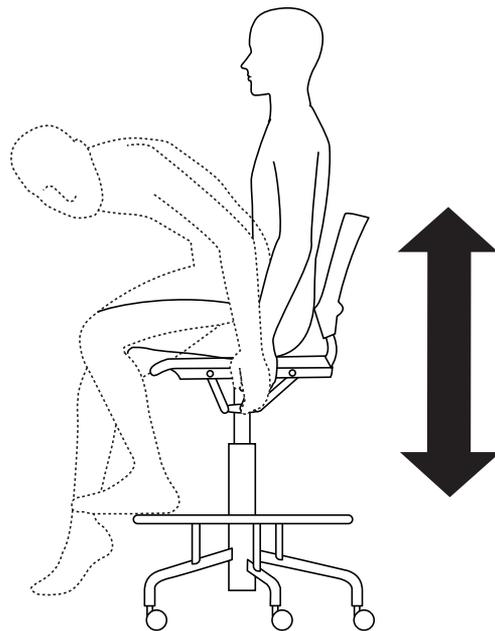
必ず座面に腰かけ、座面左下の高さ調節レバーを上引き上げます。座った状態から少しずつ腰を浮かすと座面が上がります。希望の高さになったらレバーをはなします。

座面を低くするとき

必ず座面中央部に腰かけ、座面左下の高さ調節レバーを上引き上げると座面が下がります。希望の高さになったらレバーをはなします。



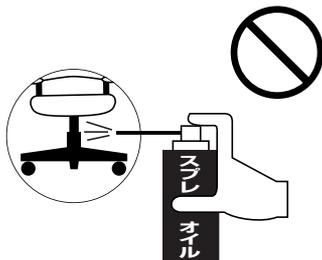
- 足かけ付タイプは、必ず地面に少なくとも片足を置いて高さ調節を行ってください。



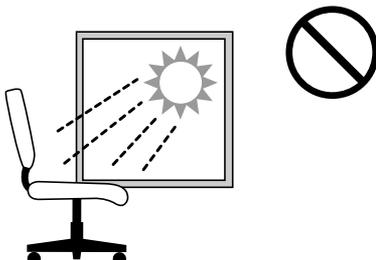
4 ⚠️ 使用上の注意事項

🚫 このマークは禁止行為を表わします。 ⚠️ このマークは行為の指示を表わします。

❶ 可動部に注油をしないでください。油がたれて、床や衣類を汚す原因になります。



❷ 直射日光が当たる所でのご使用はさけてください。紫外線による色変わりや色あせのおそれがあります。



❸ ボルトやネジがゆるんだままで使わないでください。故障の原因になることがあります。

❹ ガタツキが生じている部分のボルトやネジを締め直してご使用ください。



❺ 製品の購入当初は化学物質の発散の多い事があります。暫くの間は、換気や通風を十分に心掛けてください。また、室内が高温（温度28℃、相対湿度50%超えが目安）になる場合には窓を締め切らないか、強制換気をしてください。



5 点検・お手入れ

快適にお使いいただくため、メンテナンスをお願いいたします。

点 検

⚠️ 注意 ボルトやネジがゆるんだままで使用すると、本体がこわれてけがをすることがあります。

ネジのゆるみ

使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は、増し締めをしていただくことが長持ちの秘訣です。早めの増し締めをお願いします。

異音の発生

高さ調節機構やキャスター等の可動部から異音が生じた時は、ただちに使用をやめ、お買求め先の弊社担当者にご連絡ください。

お 手 入 れ

背もたれ・座面の裏部、脚部のお手入れ

布を水にぬらし、固く絞ってふいてください。汚れのひどい時には、うすめた中性洗剤溶液でおふきください。

うすめた
中性洗剤



シンナー、アルコール類の使用は避けてください。変色する場合があります。

布地・クッション部のお手入れ

手ではたくか、電気掃除機でほこりを吸い取ってください。クッション部の汚れがひどい場合には、新しいクッションとの交換をおすすめします。



6 故障かな?と思ったら

現象	対処法
キャスターが転がりすぎる。	● 抵抗付きのキャスターを標準装備していますが、滑りすぎる床面での使用はさけてください。
座が下がらない。	● レバー操作をする時、座面の中央部に体重をかけていますか。 ● 座面が最低位置になっていませんか。
座が上がらない。	● レバー操作をする時、座面から腰を浮かせていますか。 ● 座面が最高位置になっていませんか。
異常な音がる。	● 高さ調節機構やキャスターから異音が生じた時は、ただちに使用をやめ、お買求め先の弊社担当者にご連絡ください。
クッション部の汚れが落ちない。	● 5ページの処置をしても汚れが落ちないときは、新しいクッションとのパーツ交換をおすすめします。

⚠ 不具合が直らない場合は使用を中止し、お買求め先の弊社担当者、またはイトーキお客様相談センターまでご連絡をお願いいたします。

品質表示

項目		機種	KLC-350	KLC-355	KLC-360	KLC-365	KLC-370	KLC-375	KLC-380	KLC-385
寸法 (単位mm)	幅		488	577	488	577	488	577	488	577
	奥行き		540							
	高さ (可動範囲)		748 (748~868)				918 (918~1068)			
	座面前縁の高さ (調節範囲)		400 (400~520)				570 (570~720)			
重量(単位kg)		7.7	8.2	8.0	8.4	9.5	10.0	9.8	10.2	
構造部材	座インナーシェル		ポリプロピレン							
	座アウターシェル		ポリプロピレン							
	背アウターシェル		ポリプロピレン							
	背インナーシェル		——	ポリプロピレン		——	ポリプロピレン			
	肘かけ部		——	ポリプロピレン	——	ポリプロピレン	——	ポリプロピレン	——	ポリプロピレン
	脚部		金属<鋼>							
	足掛け部		——				金属<鋼>			
表面加工	座背フレーム部		ポリエステル樹脂塗装							
	脚部		ポリエステル樹脂塗装							
	足掛け部		——				ポリエステル樹脂塗装			
張り地		ポリエステル100%<GB>/ (防炎認定) 再生ポリエステル53%+アクリル33%+レーヨン14%<GE>/高耐熱性ポリ乳酸48%+再生ポリエステル52%<GG>								
クッション材		ウレタンフォーム								

「家庭用品品質表示法」にもとづく表示

7 パーツ交換の方法

下記の部品は、ご使用者の手で交換できます。
 消耗、破損の際は、下記をよくお読みのうえ、部品を交換して末永くご使用ください。

⚠️ 安全上の注意事項

⚠️ 警告 交換するパーツ以外は触れないでください。ガスシリンダーやスプリングなど高圧パーツを分解するときはけがをすることがあります。

⚠️ 注意 パーツを交換するときは座面を最高位にしてください。座面が急上昇して、けがをすることがあります。

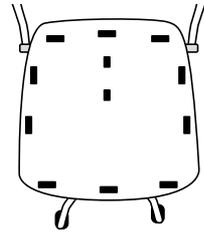
⚠️ 注意 パーツ交換作業中は、手袋をしてください。指をはさむなど、けがをすることがあります。

注意の種類の規定：JOIFA（社団法人日本オフィス家具協会）による次のような危険性の規定に基づいています。

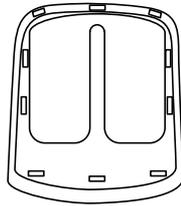
⚠️ 警告 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。 **⚠️ 注意** 取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

座クッションの交換

座クッションのキャッチの位置

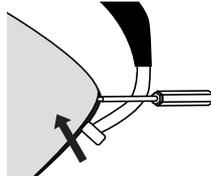


周囲に10カ所
中央にダボが2コ

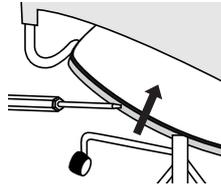


■ 取り外し

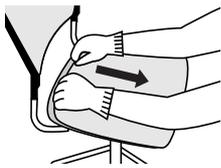
① 座クッション後縁の左右の角にマイナスドライバーを入れ、ドライバーテコにしてキャッチを外します。



② 次に座クッション後縁の中央にマイナスドライバーを入れ、ドライバーテコにしてキャッチを外します。

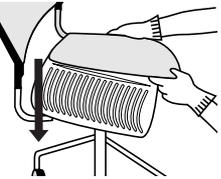


③ 後縁のキャッチが全て外れたら椅子のフレームを固定したまま座クッションを前へスライドさせると残りのキャッチがすべて外れます。

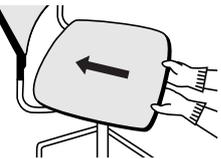


■ 取り付け

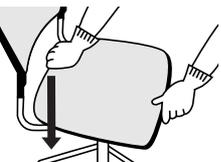
① 座クッション左右4カ所のキャッチを座アウターシェルの取付穴にあわせ同時に座クッション中央のダボが座アウターシェルの取付穴にはまるように座面を押さえながら後方へ少しスライドさせます。



② 次に座クッション前縁のキャッチがはまるように、前縁を押さえながらさらに、座面を奥までスライドさせます。このとき中央のダボがしっかりと入って

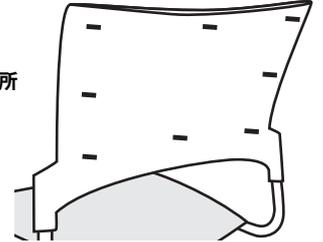


③ 座面が後方いっぱいまでスライドして前と横のキャッチが勘合できれば後縁のキャッチを押し込んでください。



背パットの交換

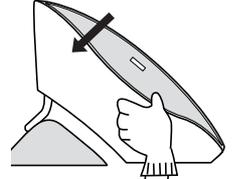
背パットのキャッチの位置



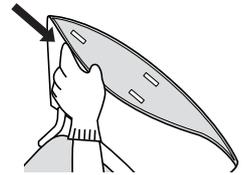
左右各3カ所
中央2カ所

■ 取り外し

① 背パットの中央を引っ張り、中央のキャッチを外します。



② 次に背パット左右を中央に引き寄せれば外れます。

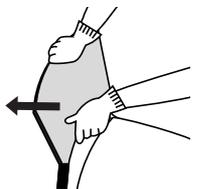


■ 取り付け

① 背パットの左右どちらかのキャッチを3コともはめこみます。



② 次に反対側のキャッチを背パット中央を少したわませながらはめ込みます。



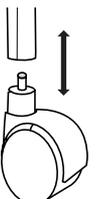
③ 最後に中央のキャッチを押し込みます。

キャスターの交換

① イス本体を、安定した所へ横向きに置いてください。

② 脚羽根とキャスターの隙間にマイナスドライバーを差し込み、こじるように動かしてキャスターを外してください。

③ 新しいキャスターをしっかり奥まで差し込んでください。



8 保証の明細

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。お使いの弊社製品が、取扱説明書、本体添付のラベル等の注意書による正常なご使用状態のもとで故障した場合、下記保証期間をご参照のうえ、お買い上げ販売店へご連絡ください。

■保証項目

- 保証期間は、社団法人日本オフィス家具協会（JOIFA）のガイドラインに準拠して、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年保証	外観表面仕上げ	塗装・張地の変色、褪色、摩耗
2年保証	機能	座の上下・回転機構、キャスター、グライド
3年保証	構造部材	座部・背もたれ部・肘かけ部・脚部・足かけ部の構造部材

※保証項目は、各機種共通とさせていただきます。

- 保証期間経過後の修理については、有償とさせていただきます。

■保証書の発行

別途、保証書がご入用の場合は、お買求め先の弊社担当者にお申しつけください。

■保証対象外の場合

- 火災・天災による故障の場合。
- 改造またはご使用者の責任に帰すると認められる故障の場合。

■部品の保有期間について

- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。
- ※仕様については予告なしに変更する場合があります。

■製品と修理（修理の範囲・修理に必要な期間）に関するお問い合わせ

イトーキお客様相談センター ☎ 0120-164177
🌐 <http://www.itoki.jp/>

■取扱説明書を紛失した場合

上記イトーキお客様相談センターまたはお買求め先の弊社担当者にお申しつけください。

製品の廃棄について

不要になった製品の引き取りをご希望の場合は、お買求め先の弊社担当者、またはイトーキお客様相談センター ☎ 0120-164177 までご連絡ください。適切な業者を紹介し、回収した製品は、適正にリサイクルされます。

9 JOIFA標準使用期間について

JOIFA標準使用期間：注意喚起が目的で、耐用年数や保証期間ではありません。

社団法人日本オフィス家具協会（JOIFA）では、改正消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件^{（注）}で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に『JOIFA標準使用期間』を設定致しました。この期間は製品の無償保証期間とは異なります。通常製品は右のバスタブ曲線が示すように、この期間の末期から、経年劣化などによる故障が増大することが考えられます。その場合に、点検・整備や部品交換で継続使用いただくか、ご使用に耐えない場合には買い換えをお勧めさせていただく場合も有ります。

JOIFA標準使用期間の終期は、製品に貼付されているラベルをご確認下さい。製造年にJOIFA標準使用期間を加えた年の年末となります。

（注）品目別の使用条件は、JOIFAのホームページ（<http://www.joifa.or.jp/>）をご覧ください。

※保証期間及びJOIFA標準使用期間の内容につきましては、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

